

家庭教育通信 第18号



の・ぼ・り・ざ・か

神奈川県教育委員会は、従業員の家庭教育に係わる活動を支援・推進している事業者と協定を結び、事業者と協力しながら家庭の教育力の向上を図っています。

汲沢電設有限会社 — 新しい事業者が加わりました —

取組内容

- 子どもの学校行事に合わせて勤務時間を変更できるフレックス勤務制度の実施



汲沢電設は、小中学校及び高校をはじめとする公共建築物電気設備の保守、営繕工事を行っています。

フレックス勤務制度を導入しており、学校行事に欠席することなく参加できるので働く方としてはありがたいと社員には好評です。

また、地域貢献活動として近所の公園のトイレ清掃を週3回くらい行っています。昼間、近所の保育園の園児など、多くの子どもたちが遊びに来ているため、子どもたちが気持ちよく公園のトイレを利用できるように、清掃しています。

今後も、フレックス勤務制度実施を通じて社員の家庭教育を支援するとともに、地域に密着した社会貢献を推進していきます。



の・ぼ・り・ざ・か

家庭教育支援は終わることのない坂道をゆっくりと登っていくようなものです。子育て家族を社会がしっかりと支えていくために、神奈川県と県内の事業者が手を取り合ったこの事業も、こつこつとここまで進んでまいりました。

これからも、時間はかかってもその歩みが止まらぬよう、坂の上を目指して努めてまいります。



発行：令和3年12月22日

編集：神奈川県教育委員会
生涯学習部生涯学習課



取組事例の紹介

日揮ホールディングス株式会社

オンラインでファミリーデー（子どもの職場参観日）



日揮ホールディングスでは、家族との絆を深める、会社での父母の姿を見る、子どもの職業観を育む等を目的とし、10年以上にわたり毎年ファミリーデーを開催しています。令和2年度からは、コロナ禍のためオンライン開催となりましたが、動画でのオフィス紹介や国内外の現場駐在員とのライブ中継、社長交流会等を実施し社内の雰囲気・仕事内容が子どもたちに伝わるよう工夫しました。さらに、子ども用の社員証やネクストラップを作成・配布し、親子の思い出に残るイベントになったと感じています。

日本製紙クレシア株式会社開成工場

工場見学とどんぐり拾いと紙への思い



家族の絵画習字



日本製紙クレシアは「衛生を、ずっと」をスローガンに、「ふれるいちまい。拭くいちまい。ささえるいちまい。私たちが作るのは、ただの紙じゃない。すべてのいちまいは、衛生への思いでできています。毎日に衛生を届けていくそれがクレシアの約束です」という思いで、ティッシュやトイレットロールなどの家庭紙を環境へ配慮しながら生産しています。

また、地域貢献活動として地元の小学校を対象に「物をつくる仕事」として工場見学を実施し、ティッシュについて学ぶ出張授業を行うとともに、どんぐり拾いも行っています。

従業員については、ワークライフバランスの一環として毎週水曜日の「ノー残業デー」を家族とのコミュニケーションの時間とし絆を深めてもらっています。その他、家族から絵画を募集し展示するなど、工場・家族一丸となって取り組んでいます。



子どもたちの育ちを支える取組

企業等による教育プログラム提供事業

県教育委員会では、企業等が、それぞれの特色を活かし、子どもたちの健全な成長のため、多様な体験活動や学習の機会を提供する「企業等による教育プログラム」を実施しています。

すでに、一部の家庭教育協力事業者のみならずからは、この事業へのご協力をいただいているところですが、引き続き、教育プログラムを提供する事業者を募集していますので、この取組に、興味がある・活動に賛同するなど、協力していただける事業者の方は、県生涯学習課までお問合せください。

詳しくはホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/doyoubi.html>

御賛同いただいている企業等

事業者名（順不同）	プログラムの名称・主な内容
千代田化工建設株式会社	学生の企業訪問受け入れ ・エンジニアリング会社の業務体験等
株式会社MCCマネジメント	マツキヨ×キッズ～医療体験プロジェクト～ ・薬剤師体験、薬物乱用防止、薬の作用についての講座等
神奈川県東部ヤクルト販売株式会社	幼児版おなか元気教室・おなか元気教室 ・早ね、早おき、朝ごはん、朝ウンチの大切さを考える。
厚木ヤクルト販売株式会社	
小田原ヤクルト販売株式会社	
湘南ヤクルト販売株式会社	
神奈川中央ヤクルト販売株式会社	
リーフラス株式会社	楽しいスポーツ体験 ・スポーツの楽しさを体験する。



ファミリー読書～本に親しむ家族の時間を大切にしませんか。

家庭は子どもが本と初めて出会う大切な場です。家庭における子どもの読書活動の意義や重要性について、広く理解してもらうため、県では、毎月第1日曜日を「ファミリー読書の日」としています。

○ **子どもの頃の読書は人生を豊かにします。**

子どもの頃の読書活動が多い大人ほど、将来の目標などの未来志向や社会性などの能力が高くなっています。

○ **子どもと一緒に本を読みましょう。** 読書をとおして家族のコミュニケーションを深めましょう。

○ **図書館や書店に出かけてみませんか。** 読書の楽しみや本の情報がいっぱいです。

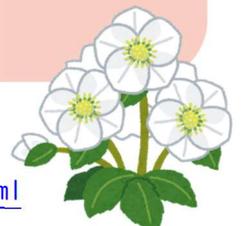
ファミリー読書の推進：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/press/dokusho.html>

かながわ読書のススメ：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/dokushonosusume.html>

かながわ子どものためのブックリスト：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/h29booklist.html>

※ 令和4年2月に5年ぶりにリニューアル予定です

「私が薦めるこの一冊」：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/kodomodokusho.html>





家族で一緒におでかけしてみませんか

県立金沢文庫



【特別展】

「密教相承—称名寺長老の法脈—」

【開催期間】

2021年12月3日（金）～
2022年1月23日（日）

県立近代美術館 葉山館



【企画展】「矢萩喜從郎 新しく世界に関与する方法」

【開催期間】

2021年11月27日（土）～
2022年1月30日（日）

県立歴史博物館



【特別展】「赤星直忠と
神奈川県立博物館—赤星
直忠コレクション展」

【開催期間】

2022年1月8日（土）～
2月27日（日）

【会場】県立歴史博物館
1階コレクション展示室

県立近代美術館 鎌倉別館



【企画展】「フィリア—
今 道子」

【開催期間】

2021年11月23日（火）～
2022年1月30日（日）

詳しくは、各館のホームページをご確認ください。

※ 各館では、感染対策として密を避けるため入場制限などを行う場合があります。

○県立図書館 <https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/index.html>

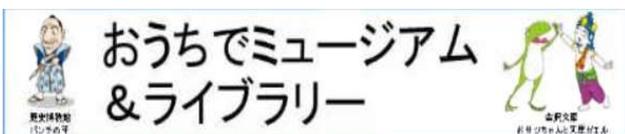
○県立川崎図書館 <https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>

○県立金沢文庫 <https://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>

○県立近代美術館 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

○県立歴史博物館 <https://ch.kanagawa-museum.jp/>

○県立生命の星・地球博物館 <https://nh.kanagawa-museum.jp/> 休館中 令和4年3月15日（火）まで



新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、県民の方々が自宅で楽しんでいただけるよう、それぞれのwebコンテンツを集約した共同企画「おうちでミュージアム&ライブラリー」を発信しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/outidemyu-ziamu.html>

神奈川県立の美術館・博物館・展覧会は、有料観覧券の半券利用で観覧料が割引になります！

- 1 対象施設 金沢文庫、近代美術館 葉山館、近代美術館 鎌倉別館、歴史博物館、生命の星・地球博物館
- 2 割引方法 対象施設において観覧券を購入する際、各対象施設いずれかの観覧券の半券を窓口へ提出すると、観覧料が割引になります。※半券の有効期限は、入館日（観覧券に押印された日付）から6ヶ月以内です
詳しくは <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/h30hankenwaribiki.html>